

Libra

http://www.tokeikyō.or.jp/kcon/

Libra Vol. B002
2005年10月1日発行

発行/岩下貞治 東京都計量器コンサルタント協会
〒105-0022 東京都港区海岸1-7-4 東京都計量検定所内
TEL 03-3434-6591 FAX 03-3434-6592

CONTENTS

計量器コンサルタントの活用事例---
関東甲信越ブロック大会に協力を---
11月1日は都民計量のひろばへ---
東西計コン合同研修会へ参加を---
役員会報告 ---
第1回研見学会 ---
第1回技術研修会 ---
計量器の歴史 ---
検定所の計量イベント好評 ---
予告！計コン資格講習会 ---
会員の広場 ---

計量器コンサルタント資格活用事例 「校正証明書」等に有効

副会長 大森 健次
(共栄衡器株式会社取締役社長)



昨今は国際的な品質保証であるISOが中小企業にまで普及し、ユーザーは計量制度に高い関心をもっています。したがって、販売事業者が唯一所持している「計量器コンサルタント」資

いずれにしても、計コン資格者は計量のスペシャリストであり、計量の安全を守る責任があると考えます。そのために、わが社では常に消費者及び計量器ユーザーへ計量法の普及啓発を行い、お客様の信頼をいただいています。

計コン資格を取得したものの、活用方法が良く理解できないという方は、事務局までお問い合わせ下さい。担当スタッフができる範囲でお手伝させていただきます。

格を生かすチャンスだと考えます。
わが社では実際にこの資格を活用して「校正証明書」等を発行し、会社の業績につなげていますので、参考までに有効活用事例をあげてみましょう。

1、ISO対応の計量管理

計量器の校正後に3種の書類を発行します。
これらは社会的に認められています。
計量器検査成績書
校正証明書
トレーサビリティ

2、推奨マーク

計量器納入に際して精度確認を行い、資格番号を明記した推奨マークを貼付しています。

3、家庭用計量器精度確認

東京都23区内(一部の市を含む)の「家庭用計量器精度確認事業」へ役員が参加して計量の安全を守っています。これは東京都計量検定所が計コン資格を認めたことの証明です。

平成17年06月30日

校正証明書

ユーザー名 _____

ユーザー住所 _____

品名(型名) 電気抵抗標準はかり (D1-80)

ひょう量 3.0 kg

目数 5 g

器物番号 00211829

上記のほかりは、国家標準にトレーサされた下記の当社標準器を基準として検定・校正を実施し、計量器特定計量器検定検査規程第1章2条(使用公称)の規定に適合していることを証明します。

校正に使用した標準器名	能力	器物番号
2級実用基準分銅	2 kg ~ 1 g	6
2級実用基準分銅	20 kg ~ 500 g	2

共栄衡器株式会社
〒111-0137 東京都足立区千住河野町4番6号
計量器コンサルタント(認定)1588号 大森 健次

計量器検査成績書

ユーザー名 _____

ユーザー住所 _____

メーカー 計測工 品名(型名) 電気抵抗標準はかり (D1-80) 検定番号 01211829

ひょう量 3.0 kg 目数 5 g 検定時期 03-01-17

測定量	検定値	標準値	標準偏差	検定結果	備考
0.000	0.000	0.000	0.000	OK	
0.100	0.100	0.100	0.000	OK	
1.000	1.000	1.000	0.000	OK	
2.000	2.000	2.000	0.000	OK	
3.000	3.000	3.000	0.000	OK	
10.000	10.000	10.000	0.000	OK	
15.000	15.000	15.000	0.000	OK	
20.000	20.000	20.000	0.000	OK	
25.000	25.000	25.000	0.000	OK	
30.000	30.000	30.000	0.000	OK	

検査使用分銅

分銅の番号	能力	検定	結果
2級実用基準分銅	2kg~1g	15	6
2級実用基準分銅	20kg~500g	2	2

判定 合格

共栄衡器株式会社
〒111-0137 東京都足立区千住河野町4番6号
計量器コンサルタント(認定)1588号 大森 健次

計量器検査成績書(上)

校正証明書(左)

関東甲信越ブロック大会に協力を

平成17年度日本計量振興協会(日計振)関東甲信越ブロック大会が開催されます。

計コンの上部団体である日計振の大会であり、今年の幹事は東京都で、しかも岩下会長が実行委員長となっています。会員として最大限の協力しましょう。

日時 平成17年10月4日(火)

場所 九段会館 東京都中央区九段南1-6-5

TEL 03-3261-5521

11月1日は都民計量のひろばへ

東西計コン合同研修会に参加を

東西計量器コンサルタント協会合同研修会が大阪主催で実施されます。詳しくは事務局まで問合せください。

日時 10月14日(金)

集合 11:40 京都駅新幹線改札口

研修会 (株)ダイフク 八日市工場見学

懇親会 ダイヤモンド京都ソサエティ

懇親会費・交通費は自己負担です。

宿泊は6,000円(日帰りOK)です。

15日にゴルフ(希望者のみ)をやりませう。

計量記念日の恒例行事「都民計量のひろば」が東京都計量検定所が中心となって東京駅地下街実施されます。

当会も役員が協力することになっていますが、会員の皆さんの参加を期待しています。

日時 平成17年11月1日(火) 11:00 ~ 17:00

場所 JR東京駅地下街センタースポット

<<<平成17年度 役員会報告>>>

- 第1回 2月4日(金) 13名 総会準備、その他
- 第2回 3月23日(水) 12名 新役員構成、その他
- 第3回 5月12日(木) 14名 技術研修会、その他
- 第4回 9月16日(金) 計量検定所 出席者13名
関係プロ運営協力の件、東西計コン合同研修会の件
都民計量のひろば、リブラB002号の件、その他

第1回研修見学会が実施されました

研修見学会が9月7日(水)に埼玉県狭山市の(株)コーセー狭山事業所と入間市の埼玉県農林総合研究センター茶業特産研究所で実施され、20名が参加しました。

(株)コーセー狭山事業所(本社工場)
事業所の歴史、企業理念、製品等について古川氏の説明は明快で、たくさんのお話を学ばせていただいた。
当事業所は40年になり、主力工場として化粧品(口紅、ファンデーション、マスカラ等)を製造している。
従業員は1450名(内正社員は34%)おり、障害者の雇用に力を入れている。子会社のアドバンスでは全従業員の半分(35名)を障害者が占めている。
環境のために省エネに努め、目標にしているゼロエミッションを工場としてはほぼ達成している。
化粧品の安全性は強く求められており、製品中の雑菌数は食品衛生法の100分の1以下である。
化粧品は常に新しいものが求められ、当社でも年間1500種(形・色違い)の新製品を出している。
品質管理には力を入れていて「デミング賞」を受賞し、ISOも取得している。



(写真はコーセーにて)

埼玉県農林総合研究センター茶業特産研究所
当所は埼玉県の気候(お茶の産地としては最北端)に適したお茶の耐寒性品種の育成、環境に優しい茶園管理技術の開発や付加価値を高めるための製茶技術の開発等の研究をし、埼玉県の代表的な特産物である狭山茶の振興を図っている。
狭山では、静岡のお茶(やぶきた)が75%を占めているが、もっと狭山のお茶(さやまかおり、さいのみどり等)を増やしたいとのこと。

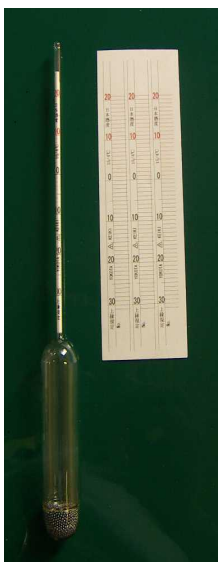
第1回技術研修会が実施されました

7月27日(水)午後1時30分より、東京都計量検定所B会議室において、(株)寺岡精工・生活環境事業部の石田氏による「環境と計量」をテーマにした研修会が開催されました。

循環型経済システムの構築を目指す食品リサイクル法(18年度までに再利用・再資源化率20%達成を目標)が施行され、それに具体的に対応できる「産業廃棄物管理業界で、いち早く“ゴミ減量”に取り組みはじめた当社では、その強みを生かして「環境Navi」を開発したとのこと。すばらしさに24名の参加者の多くがうなずいていました。



計量器の歴史 - - - 日本酒度浮ひょう



日本酒度浮ひょうと目盛紙

近年日本酒の味の表示の一つとして日本酒度を表記した製品が多く出回っています。日本酒度とは辛さの数値をプラスXX日本酒度、あるいは甘さの数値をマイナスXX日本酒度と表します。そしてこのプラスとマイナスの間0日本酒度を比重1と考えてよいでしょう。
さて、比重計と呼ばれる浮ひょう(ふひょう=と読みます)の中でこの日本酒の甘さ、辛さをはかる浮ひょうが日本酒度浮ひょうになります。甘い辛い個人差もありますが、これを用いて一定の測定をすることが出来ます。
日本酒などのアルコール分を測定するには一度蒸留して、水とアルコールにしてから測定しますが、日本酒度の場合日本酒をそのまま測ることが出来ます。
日本酒度浮ひょうの目盛はプラス側が赤色の目盛線と目盛数字、マイナス側が黒色の目盛線と目盛数字で表記されています。マイナス側は糖分などが多く含まれ、比重が1より大きくなります。
温度計研究家 横田賢次郎

会員の広場



田村将英
メトラートレド(株)
科学機器事業部セールスエンジニア
32歳
2年
絵画・登山
資格を取得して以来、自信を持ってお客様にアドバイスできるようになりました。「計量に関する法規制の変化」に迅速に対応する情報等が非常に役に立っております。これからも計コンの適切な情報を期待しております。

検定所の計量イベント好評
東京都計量検定所では、夏のイベントとして計量講習会を8月4日に東京都立産業貿易センター浜松町館で開催しました。
鈴木一義氏(国立科学博物館主任研究官)が「万年時計の復活」と題し、当時の技術の高さと復元の苦労話とを披露しました。
また、西脇康氏(日本計量史学会副会長)は「小判をはかる～品・価値・時代～」のテーマで当時の小判の重さや品質に触れ、参加者にたいへん好評でした。

予告!

計コン資格講習会

とき 12月3日(土)4日(日)

ところ 弥生会館

費用 27,000円

俳句・川柳 募集中

五・七・五

で遊びませんか、お題は自由です。

鉄骨のボルト締めるや積乱雲	横須賀 詢
水筒を忘るる時代の終戦日	横須賀 詢
せせらぎの光の中に夏座る	横須賀 詢
通帳を 見てにんまりと 初年金	O B
緩やかに景気上昇?ものさしは?	ためし秤